

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科では、「顔面神経麻痺患者の表情筋運動の解析（1091（O）」の研究を継承して新たに実施します。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：顔面神経麻痺患者の表情筋運動の解析

1. 研究に関する情報

1) 研究の目的や概要について

従来、顔面神経麻痺の評価法として耳下部で電気刺激して表情筋を収縮させ、筋電計を用いて収縮した表情筋の電気信号を測定する評価方法が主流でありました。本研究では、顔面表情筋の収縮により発生する電気信号の麻痺側と健常側との差を測定し、顔面神経麻痺の状態を評価することが可能かどうか検証を行います。また、それと同時に顔面表情筋の変化をカメラ、距離センサを用いて計測し、筋肉電気信号との関係を検証します。これらの実験結果より、従来の方法より簡易に顔面神経麻痺の状態を定量的に示すことができるシステムを構築することを本研究の目的です。なお、この研究は、顔面神経麻痺の診断治療に関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

○参加施設の名称と各施設責任者の氏名と職

- ・ 県立宮崎病院 耳鼻咽喉科（科長 鍋倉隆）
- ・ 宮崎大学工学部 電気電子工学科（教授 田村宏樹）

- プロジェクト全体の統括責任者の氏名・所属・職位
東野 哲也・宮崎大学医学部耳鼻咽喉頭頸部外科・教授

2) 研究実施予定期間

上記の研究は、医の倫理委員会承認後から2023年3月まで行われます。

2. 対象者

対象となるのは、顔面神経麻痺患者の表情筋運動の解析（1091（O）」で同意取得を得られ、研究に参加された方となります。（2012年10月31日～2019年03月31日に宮崎大学付属病院耳鼻いんこう・頭頸部外科に入院され、顔面神経麻痺の治療を受けられた方となります。）

3. 試料・情報の内容

対象となる方のカルテ情報から、顔面神経麻痺の検査結果、血液検査データ、耳の所見、病歴などを利用して頂き、これらの情報をもとに筋電位のデータや顔の表情変化の動画を解析し、筋電位の有用性検討します。

○本学における試料・情報の管理責任者：我那覇 章

4. ご質問などの連絡先

この研究に関して疑問、質問があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学工学部 電気電子工学科 田村宏樹

住 所：宮崎市学園木花台西 1-1

電 話：0985-58-7409